

# 「働きたい！」を応援します - 2024

## ～支援学校で学ぶ生徒さんの職場実習～

2024年2月、北近畿地区の支援学校から職場実習の依頼を受け、舞鶴赤十字病院さまと現場スタッフの協力のもと、生徒さん2名を受入れ、病院清掃に従事していただきました。

支援学校では、通常のカリキュラムに加え環境整備等の清掃業務を学ぶ授業もあるとのことですが、仕事として実際の業務を体験することで将来の職業選びに活かしたいと進路指導の先生は話されていました。



女子生徒さんは、病室の清掃を担当し、患者さまがお部屋に在室されていない時をうまく利用して指示通りに手際よく業務を進められていました。清潔・不潔の手袋交換についついあわててしまったり、ドアの取っ手のアルコール消毒のひと手間にちょっと戸惑ったり病院清掃の気苦労も経験されているようでした。仕事は慣れましたかの質問に、笑顔でまだまだですが楽しくさせてもらっている、と応えてくださいました。

男子生徒さんは、広い廊下の清掃をおこなっていました。車いすの患者さまや点滴をしながらの患者さま、利用者さまも往来する廊下では、きれいにすることはもちろんですが、歩く方々に気遣いながらモップ掛け方向を変えたり止めたり、マニュアル通りにはいかないこともたくさんあります。疲れませんかと聞くと、ともしんどい仕事です！と苦笑いが返ってきました(笑)



学校では、3年間いろいろな職業体験を通して「生きる力」や「働く意欲」を育むよう取り組んでおられると伺い、「個に応じた社会参加・社会貢献」を生徒さんと共に具現化されるいることを実感しました。当社も応えられる企業であるよう、研鑽してまいります。